

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

森林・林業総室(内線:7297)

2目 林業振興費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 林・建連携支援事業	8,000	0	8,000				8,000	
トータルコスト	8,807千円 (前年度 0千円) [正職員:0.1人]							
主な業務内容	補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	間伐の推進(間伐実施面積:4,200ha)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

森林組合等林業事業体と建設事業者が連携(林・建連携)し、森林路網の整備等を推進する取り組み(連携に向けた合意形成、作業道開設等の技術指導)に対して支援する。

2 主な事業内容

事業内容	事業主体	事業体数	補助率	予算額(千円)
林業事業体と建設事業者が取り組む路網整備における協議の場の設置や開設技術等の指導・監督等に対して支援	森林組合等事業体(H21[補正]路網整備地域連携推進事業の実施主体が対象)	8事業体	定額 (1事業体当たり 上限1,000千円)	8,000

3 これまでの取組状況、改善点

- 平成20年度補正・路網整備地域連携モデル事業等で、建設事業者への発注による作業道の開設進度の加速化を図った結果、開設延長は倍増した。

区分	H13~H19平均	H20実績	H21見込み
作業道開設延長	32km	59km	121km
建設事業者の参入	—	—	46社

- 目標とする路網密度100m/haを達成するためには、多くの建設事業者の林業参入が不可欠であり、今後とも建設事業体との連携強化を図っていく体制づくりとそれに対する支援が必要である。